

250312 大分県府と熊本宇城のデータの推移と九州の大地震について



本日 3月 12 日配信の、逆ラジオ通信 No.56 W-250312 に次の内容を掲載しました（抜粋）
 <【大分県府】【熊本宇城】の収束後、豊後水道、日向灘等に大規模地震の可能性、続き>
 前回に続き、【大分県府】と【熊本宇城】の両大型データが減衰してきており、今後、両データが収束すると M7.1 を超える大地震の可能性が高く、以下の予想を継続します。

震源：宮崎県沖・日向灘、又は大分県周辺・豊後水道、内陸の場合熊本周辺等

地震の規模：M7.5 前後の大地震

発震予想：【大分県府】と【熊本宇城】の緑のデータの収束後。3月 14 日頃から 10 日間程度

九州東部と周辺にお住まいの方がたには 十分な警戒をお願いします。

以下に関連のデータを載せます。詳細は PDF を参照ください。

前回 2024、8/8 までの経過 > 2024、8/8 日向灘 M7.1 発生



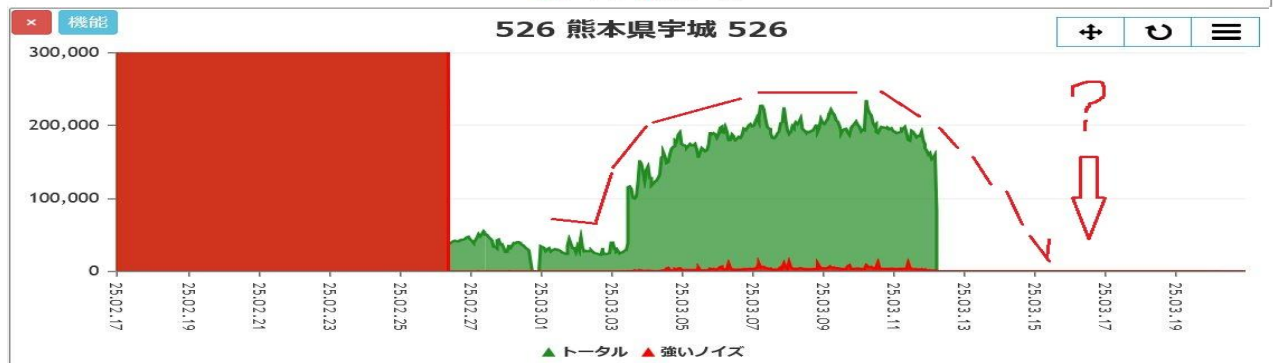
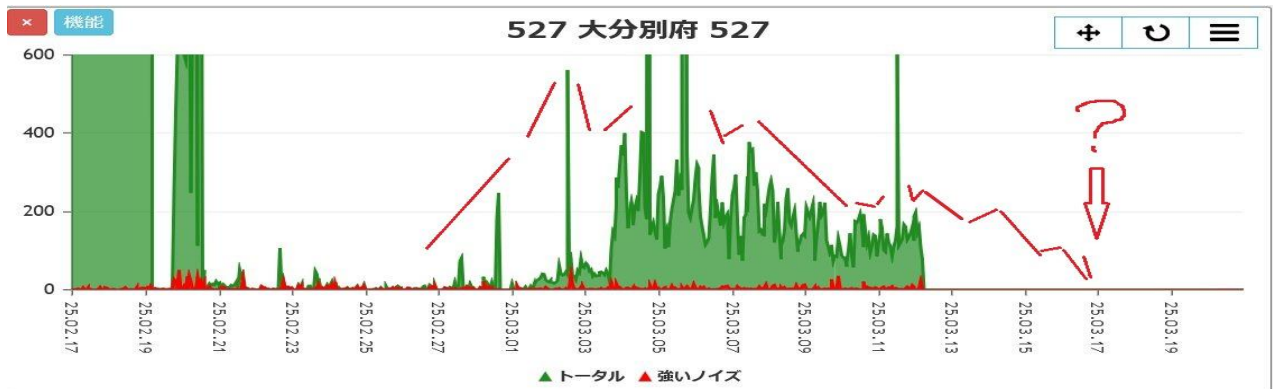
今回 大分県府 360 日間データ



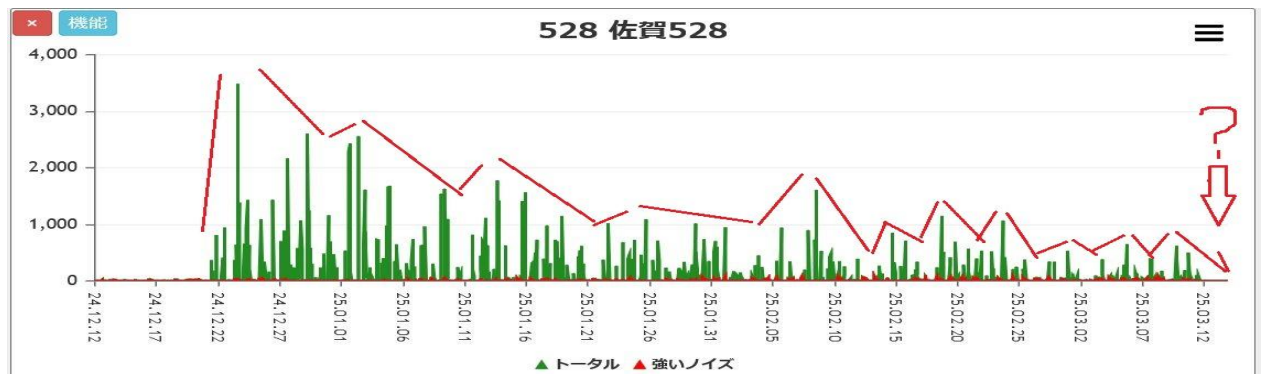
熊本宇城 360 日間データ



熊本宇城と大分別府の 15 日間データ (拡大) > 緑のデータの減衰傾向と収束時期の予測。



佐賀の 90 日間データ > 減衰がはっきりしている



位置関係

